

# 『伊豆の国市の子供たち』 令和5年度全国学力・学習状況調査結果より

4月に全国学力・学習状況調査が実施されました。今年度は小学校6年生では国語・算数、中学3年生では、国語・数学・英語の調査となりました。教科に関する調査結果や、児童・生徒質問紙調査結果から、伊豆の国市の子供たちの良いところや今後の課題についてまとめました。

## 教科・領域別 平均正答率より

	伊豆の国市	静岡県	全国
国語	67.0	67.0	67.2
算数	62.0	61.7	62.5

	伊豆の国市	静岡県	全国
国語	70.0	70.6	69.8
数学	52.0	52.3	51.0
英語	47.0	46.8	45.6

【国語】小学校では、自分の考えをまとめたり、考えが伝わるように表やグラフなどを用いて書き表し方を工夫したりする技能が身についています。漢字や敬語を正しく使うことについては課題が見られます。中学校では、文章を読んで知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりすることができています。複数の情報を比較したり関連付けて考えたりすることには課題が見られます。

【算数・数学】小中学校ともに、計算や図形などについて基本的な知識がよく身についています。中学校では数学的に説明をしたり、証明したりする問題において無回答率がやや高い傾向にありました。

【英語】「聞くこと」や文章の概要を捉えるなど、内容について理解する技能はよく身についています。日常的や社会的な話題について、まとまりのある文章を書くことに関しては課題が見られます。



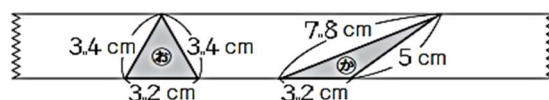
今回の小学校算数の出題から、子供たちに求められている力を見てみましょう。

この問題はテープを直線で切ってきた二つの三角形の面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する問題です。



理解している知識をもとに、考察することができるか、また、わかることや理由を数学的視点を踏まえて説明する力も必要です。

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくれます。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

回答例 答えは(3)理由 三角形の面積は底辺×高さ÷2で求められる。㊸と㊹の底辺は、どちらも3.2 cmなので等しい。㊸と㊹の高さは、テープの幅がどこも同じ長さなので等しい。だから㊸と㊹の面積は等しい。